

あこう



市議会だより

第146号



平成30年1月4日発行

迎春



- 2～3 P 議長新年あいさつ
議員から新年の抱負
- 4 P 平成28年度決算審査
- 5 P 11月定例会より
道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書
一般質問者と質問事項
- 6～7 P 議案等の議決結果・議員別賛否
- 7 P 議員研修会の開催
相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の開催
相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と
幹線道路・河川整備特別委員会が県へ要望書を提出
- 8 P 平成29年議会のあしあと
議会活動状況
編集後記

発行・赤穂市議会 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ

赤穂市議会

検索

新年のごあいさつ

赤穂市議会議長 有田 光一

平成30年の輝かしい新春を、市民の皆様お揃いですがすがしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

国は、少子高齢化への対応として未来を担う3歳児から5歳児までの全ての子ども達の保育・教育の無償化を加速させています。

こうした中、本市では平成31年度からの3歳児保育本格実施に向け、平成30年度は塩屋幼稚園で試行保育を実施、働く家庭を応援する子育て支援に取り組むしております。

また、本市での将来人口の展望は、2060年に3万5千人とされ、明石市政は、人口減少対策として定住促進事業へ懸命に取り組んでいます。

また、本市の将来像を考えた場合、高取峠のトンネル化は必至であり、関係機関等へ早期実現を目指し要望する一方で、産業廃棄物最終処分場建設計画については、上郡町自治会連合会や産廃反対の赤穂市民の会と協働し、建設の阻止を図るなど、未来の赤穂市民の命の水である千種川の水質保全に努めていく覚悟であります。

本年も夢と希望が持てる赤穂を創るべく、議会改革を断行しながら行政側との両輪で様々な行政の諸課題解決に向けて、全力で取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様の笑顔で溢れ幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。

議員から新年の抱負

(掲載は議席番号順)



山田 昌弘

少子高齢化が急速に進んでいます。安心して子育てができる環境と、高齢者が住み慣れた地域で、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組みます。



西川 浩司

議員として初めての新年を迎え、魅力あるこのまちを、次の世代を担う人達に引き継ぐために地域の課題解決に向けて、全力で議会活動に取り組みます。



奥藤 隆裕

新年も去年の続きです。四年の四季が終わり、新しい春が巡ってきました。議会の風景もずいぶん変わりました。新しい政治の季節をめざします。



山野 崇

情報公開・地域の声を聴くといった活動を行いながら、少しでも実現に向け知識を付け努力し信頼される議員となれるよう頑張りたいと思います。



木下 守

皆様の真心からのご支援に感謝申し上げます。主権者である市民の負託に応えるために、市民が未来に希望と安心がもてるまちづくりに取り組んでまいります。



小林 篤二

日本が再び海外で「戦争する国」にさせないために、安倍9条改憲NO！憲法の民主主義、基本的人権尊重、平和主義の諸原則がいかされる政治をめざします。



榎 悠太

より良い赤穂市を目指し、市民の皆様のお役に立てるよう邁進してまいります。今後ともご指導、ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。



前田 尚志

明けましておめでとうございます。議員として2年目に入ります。安心、快適でうるおいのあるまち赤穂を目指して、多くの課題に全力で取り組みます。



田淵 和彦

あけましておめでとうございます。医療や産廃問題等赤穂市の抱える問題に取り組みます。市民の皆様のご力も必要です。よろしくご協力致します。



瓢 敏雄

お正月らしく夢の話。北前船の日本遺産に赤穂が追加認定。再来年のNHK大河ドラマに忠臣蔵が決定。平成が集大成を迎える年、夢を持てる赤穂に。



釣 昭彦

昨年に引き続き、安全で安心して過ごせるまちづくり、また子ども育成や高齢者福祉など、市民の皆様からの課題に向き合い、災害にも強いまちづくりに取り組みます。



竹内 友江

議員生活16年間を振り返り、苦境に立された時皆様に支えられました。今年も個より公、主張より察するを旨に調和のとれたまちづくりを目指していきます。



家入 時治

赤穂をもっと元気に、もっとやさしく！スポーツ都市宣言のまちとして知恵を絞る国の交付金の確保、魅力の拡充。そして人づくりと人にやさしいまちへ。



前川 弘文

一人を大切にすることから、希望ある地域社会は生まれる。暮らしの身近な相談役として、一人ひとりに寄り添う活動の積み重ねで課題解決に取り組みます。



川本 孝明

産廃を阻止し、環境を大切にすることが少子化を防ぎ、安心して住み続けられる力になるものと確信します。団結して頑張らしましょう。



土遠 孝昌

皆様、希望に満ちた新春をお迎えのことと存じます。市民の声を市政に見える化し、安全で安心して暮らせるまちづくりのために全身全霊で取り組みます。



汐江 史朗

おめでとうございます。少子高齢化、人口減少が続く中、行政改革(広域行政)が課題、「移木之信」の精神で市民の声をよく聞き市政に反映します。



有田 光一

少子高齢化、人口減少社会が続く中、新たな発想で、「赤穂」の魅力を活かし、将来に向かって希望の持てる活力あるまちづくりに努めてまいります。

年賀状等あいさつ状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の挨拶状を出すことが禁じられていますので、ご理解をお願いいたします。



平成28年度 決算の審査



予算執行は行政効果をあげたか

11月定例会の初日に、決算審査等の経過並びに結果について、決算特別委員長から報告されました。その後、委員長報告に対する質疑、討論を経て、表決の結果、決算については、一般会計、4特別会計（国民健康保険事業、介護保険、駐車場事業、後期高齢者医療保険）、水道事業会計に係る合計6議案については、賛成多数で、その他の6議案については、全会一致で認定しました。また、平成28年度赤穂市水道事業会計未処分利益剰余金の処分については、全会一致で可決しました。（詳細は6ページを参照）

なお、10月26日（木）には、市長に対し以下の2項目について総括質問を行いました。

総括質問—その1—

働き方改革における長時間勤務の実態と考え方について

市長 平成28年度の一般会計における超過勤務の総時間数は、約3万6千4百時間であり、平成27年度とほぼ同じ時間数である。1か月に60時間以上の超過勤務職員は25人で、うち100時間以上の超過勤務職員は4人である。

超過勤務が多い業務は、予算や決算に係る業務、またイベント開催のための準備業務であり、特定の時期に集中しているが、職員配置は年間を通じた職場の実態を勘案し配置している。

また、超過勤務を行う職員の健康管理を図るため、振替休日の積極的な活用や、毎週水曜日をノー残業デーとして、定時退庁を促すなど、健康で働きやすい職場環境の維持に努めている。

問 100時間以上の超過勤務職員の実態の背景と職員数削減の関係はどうか。

答 国からの職員数削減通知を受け、定員適正化計画に取り組んでいる。定員の削減は、総事業量、総時間数を職員の面で落とすことになる。なお超過する部分は、事務の効率化や民間委託で対応し改善を図りたいが、職員の適正化については、今後も国の働き方改革の動向を注視しながら努力したい。

総括質問—その2—

デマンドタクシー運行事業の状況と考え方について

市長 平成28年度中の利用者は当初の想定を下回ったが、事業に対する地域の期待はありと認識しており、改善も図り有年地区住民の利便性を高めた。また循環バスとの連結によるバス利用者の増加も図れるため、当事業を継続したい。

一方、地元の意見としては、許認可の関係で現行の運用で承知はしているが、乗降場所の拡充などの利便性を求める声がある。今年度、9月末現在での利用者は延べ42人と増加傾向にあるが、さらに利用者増のため、神戸運輸監理部など関係機関と改善に向けた協議を進めている。

問 改善策として循環バスのバス停以外にも乗降場所の拡充はどうか。本事業の今後の方向性は。

答 JR有年駅や公民館、また診療所など同区内で乗降できる運用について陸運局と協議を行っている。今後、高齢化に伴い、移動手段を持たない人の増加が予想される。公共交通が十分でない地域での住民の足の確保方策として、現行の事業を廃止するのではなく、もう一度振出しに戻して、別の手段も模索し実現したい。

決算特別委員会

委員長	瓢 敏雄	委員	釣 昭彦
副委員長	土遠 孝昌	〃	竹内 友江
委員	小林 篤二	〃	前川 弘文
〃	前田 尚志	〃	汐江 史朗

【 審査日程 】

- 9月28日（木）市民病院、上下水道部
- 10月 5日（木）議会事務局、会計課、監査委員事務局、選挙管理委員会・公平委員会事務局、総務部、市長公室（危機管理監含む）
- 12日（木）市民部、健康福祉部、建設経済部、農業委員会
- 18日（水）消防本部、教育委員会
- 26日（木）市長に対する総括質問



11月定例会より

平成29年11月（第4回）定例会を、11月24日から12月8日までの15日間にわたり、開催しました。

この定例会において、継続審査中の平成28年度決算の審査等について委員長報告を行い、その後、質疑、討論、表決を経て認定、可決しました。

また平成29年度一般会計補正予算、専決処分の報告、条例の一部改正、事件決議、人事案件など35議案を審議し、2議案を賛成多数で可決、33議案について全会一致で承認、同意、可決しました。（詳細は6、7頁参照）

なお、一般質問は、12月7日、8日の両日で行われ、8名の議員が登壇し、明石市政を質しました。

なお、1件の意見書を全会一致で可決したほか、1件の陳情を賛成多数で不採択としました。



討入り装束で義士祭をPR

道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書

道路は、人とくらしを支え、豊かな地域社会を形成する最も基本的な社会資本であり、加えて、地域連携を強化し、災害に強い地域づくりや活力ある経済を支えられた豊かな国民生活の実現を図るためにも、必要不可欠なものである。

赤穂市は、兵庫県の南西部に位置し、京阪神地方と中国・九州地方を結ぶ地域であり、北部には国道2号、南部の中心市街地には国道250号の2つの幹線道路により住民生活や経済が支えられている。

現在、国、県により国道2号道路改築事業や国道250号道路改築事業などの道路整備が進められているが、未だ半ばである。また、併せて地域間の交流や、市民生活に必要な道路ネットワークとして南北を結ぶ県道等の整備も必要不可欠である。

道路の整備については、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」という。）の規定により平成29年度までの時限措置として補助率等が高上げされており、今後とも着実に整備を推進する上で、財源の確保は不可欠である。

兵庫県が交付金事業により整備を進める国道250号坂越道路や、地域南北を結ぶ県道赤穂佐伯線等の整備、また、地方の市町が必要な道路整備や適切な維持管理を行うためにも道路財特法の継続が欠かせない。

よって、本市議会は国に対し、迅速かつ着実に必要な道路整備や適切な維持管理を推進するため、下記事項について特別の配慮を強く要望する。

記

1 道路ネットワークの整備をはじめ、市民生活や社会活動を支えるために必要な道路整備や適切な維持管理を着実かつ計画的に実施できるよう、平成30年度予算及び平成29年度補正予算の総額を安定的かつ十分に確保すること。

2 道路財特法の補助率等の高上げ措置については、平成30年度以降も継続すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月8日

兵庫県赤穂市議会
議長 有田 光一

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
国土交通大臣
内閣官房長官

あて

一般質問者と質問事項（質問順）

釣 昭彦 議員

- 公共施設等の維持管理のあり方について
- 地域活性化の拡充について

山田 昌弘 議員

- 有年駅周辺整備の考え方について
- 高齢化に伴う空き家、耕作放棄地の増加について
- 西有年・梨ヶ原管理型産業廃棄物最終処分場計画について

田淵 和彦 議員

- 土地区画整理事業地内の雨水排水について
- 市街化調整区域、特に山地周辺の住宅地の安全対策について

前川 弘文 議員

- 豊かな海の実現を目的とした栄養塩管理運転の実施について
- 市民病院透析患者送迎サービスにおける車いす利用者への対応について
- 民生委員・児童委員のサポート体制について

汐江 史朗 議員

- コミュニティ・スクール指定校（学校運営協議会）について
- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正（29.3.31）コミュニティ・スクール設置努力義務化について
- 市道花岳寺加里屋南線を含む周辺道路整備について

川本 孝明 議員

- 赤穂市市民参加に関する条例第6条の審議会等への付議とパブリックコメント制度の改善について
- 学校給食の無料化を実現されたい
- 大石神社境内で行っている骨董市を加里屋お城通りへ誘致できないか

小林 篤二 議員

- 国民健康保険の県単位化に伴う県公表の仮算定の説明と、市民への影響及び市の対応をうかがう
- 高校生等医療費助成事業の28年度実績は、学校保険でカバーされているケースもあり、当初比1割程度であった、対象を通院費助成まで拡充されたい
- 御崎太陽光発電設備設置予定地の風致条例違反状態に対する、市の対応をうかがう

瓢 敏雄 議員

- ロッキングハム市との交流の今後について
- 旧赤穂上水道について

11月(第4回)定例会議案等の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤隆裕	山野崇	木下守	小林篤二	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	瓢敏雄	釣昭彦	竹内友江	家入時治	前川弘文	川本孝明	土遠孝昌	汐江史朗	有田光一
認第1号	平成28年度赤穂市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第2号	平成28年度赤穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第3号	平成28年度赤穂市職員退職手当管理特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第4号	平成28年度赤穂市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第5号	平成28年度赤穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第6号	平成28年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第7号	平成28年度赤穂市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第8号	平成28年度赤穂市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第9号	平成28年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第10号	平成28年度赤穂市病院事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第11号	平成28年度赤穂市介護老人保健施設事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第12号	平成28年度赤穂市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第44号議案	平成28年度赤穂市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報第15号 専第10号	専決処分の報告について 平成29年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第50号議案	平成29年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第51号議案	平成29年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第52号議案	平成29年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第53号議案	平成29年度赤穂市公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第54号議案	平成29年度赤穂市農業集落排水事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第55号議案	平成29年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第56号議案	平成29年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第57号議案	平成29年度赤穂市病院事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第58号議案	平成29年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第59号議案	平成29年度赤穂市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第60号議案	赤穂市消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第61号議案	赤穂郡上郡町と赤穂市との間における消防事務の委託の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第62号議案	たつの市と赤穂市との間における播磨科学公園都市区域内の消防事務の委託の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第63号議案	佐用郡佐用町と赤穂市との間における播磨科学公園都市区域内の消防事務の委託の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第64号議案	赤相農業共済事務組合の規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第65号議案	赤穂元禄スポーツセンター、赤穂海浜スポーツセンター及びみなとひろばの指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第66号議案	赤穂市立御崎レストハウスの指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第67号議案	坂越漁港小型船舶係留施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第68号議案	赤穂市立野外活動センターの指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第69号議案	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第70号議案	市民総合体育館非構造部材耐震対策補強工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第71号議案	平成29年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第72号議案	平成29年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤裕	山野崇	木下守	小林篤二	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	瓢箪敏雄	釣昭彦	竹内友江	家入時治	前川弘文	川本孝明	土遠孝昌	汐江史朗	有田光一
第73号議案	平成29年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号議案	平成29年度赤穂市公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号議案	平成29年度赤穂市農業集落排水事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号議案	平成29年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号議案	平成29年度赤穂市病院事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号議案	平成29年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号議案	平成29年度赤穂市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号議案	赤穂市学校給食調理員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情審議結果																				
第2号	核兵器禁止条約に参加し日本国が批准するよう、政府に意見書を提出することを求める陳情について	不採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
意見書審議結果																				
第2号	道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

報告番号	件名
報第16号	専決処分の報告について
専第11号	賃貸借契約の解約に係る和解及び損害賠償の額の決定について

議員研修会の開催

市議会では、少子高齢化が進んでいる本市において、今後将来に対する施策を考える上で、少子高齢化に負けないための赤穂市の将来における取り組み等について、研修会を開催し、本市の現状と課題について理解を深めました。

日時 平成29年11月20日(月)
午後1時30分～

場所 赤穂市役所 6階大会議室
講師 大阪大学、奈良先端科学技術大学院大学
名誉教授 榊田 孝司氏
演題 少子高齢化に負けないための赤穂市の将来計画への提案



相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の開催

相生・赤穂両市の広域幹線道路である国道250号高取峠における早期トンネル化の事業化と県道竜泉那波線の早期整備促進や完了を目指し、県などの関係機関への要望書の提出、また、啓発ポスターの作成について協議を行いました。

日時 平成29年10月27日(金)
午後3時30分～
場所 赤穂市役所 6階大会議室

相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と幹線道路・河川整備特別委員会が県へ要望書を提出

平成29年12月21日(木)、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会が兵庫県・西播磨県民局へ高取峠トンネル化の事業化、県道竜泉那波線の早期事業完了について、また、幹線道路・河川整備特別委員会が安全で円滑な交通体系の確立や台風及び大雨等の水害から住民の生命や財産を守る観点から、兵庫県・西播磨県民局へ赤穂市内の幹線道路の整備、河川の整備、砂防えん堤の整備促進、また国道250号高取峠のトンネル化並びに4車線化の社会基盤整備プログラムへの位置付けについて要望しました。

平成29年議会のおしあと

◆ 議会の開催状況

区分	会期	本会議日数	質問者数	
定例会	第1回(2月)	28	6	7
	第2回(6月)	15	4	11
	第3回(9月)	18	4	17
	第4回(11月)	15	4	8
	計	4回	76	18
臨時会	2回	2	2	-
年間合計	6回	78	20	43

◆ 委員会等の開催状況

名称	委員会			協議会	
	会期中	閉会中	合計		
常任委員会	民生生活	4	1	5	5
	建設水道	4	1	5	9
	総務文教	5	1	6	7
	合計	13	3	16	21
特別委員会	幹線道路・河川整備			2	
	決算			6	
議員協議会				2	
全員協議会				1	
議会運営委員会				18	
会派代表者会				16	
議会報編集委員会				11	

◆ 請願・陳情・意見書の審議結果

区分	内容	結果
請願	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択 全会一致
陳情	1 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案(「共謀罪」法案)のすみやかな撤回、廃案を求める意見書を提出されるよう陳情します。について	取り下げ
	2 核兵器禁止条約に参加し日本国が批准するよう、政府に意見書を提出することを求める陳情について	不採択 賛成多数
意見書	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書の提出について	可決 全会一致
	2 道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書の提出について	可決 全会一致

議会活動状況

11月

- 2日・神奈川県秦野市議会行政視察(美化センター)
- 5日・西オーストラリア州ロッキングハム市長、議長公式訪問(～9日)
- 6日・市町正副議長研修会(神戸)
- 14日・宮崎県日向市議会行政視察(来庁)
- 15日・全国市議会議長会研究フォーラム(姫路)
- 17日・播但市議会議長会(相生)
 - ・議会運営委員会
 - ・会派代表者会
 - ・議会報編集委員会
- 18日・西オーストラリア州首長表敬訪問(来庁)
- 20日・議員研修会
- 24日・本会議[第4回定例会開会]
 - (決算表決、報告、議案説明、人事案件表決等)
 - ・建設水道委員会協議会(意見書(案)提出協議)
- 27日・本会議(議案・陳情質疑、委員会付託等)
- 28日・民生生活委員会(付託議案審査)
- 29日・建設水道委員会(付託議案・意見書(案)審査)
- 30日・総務文教委員会(付託議案・陳情審査)
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会

12月

- 4日・「赤穂市民の会」正副会長会
- 7日・本会議(一般質問6名)
- 8日・本会議
 - (一般質問2名、付託・追加議案・意見書(案)表決等)
 - [第4回定例会閉会]
 - ・議会報編集委員会
- 18日・議会報編集委員会
- 19日・「赤穂市民の会」理事会
- 21日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会要望
 - ・幹線道路・河川整備特別委員会要望
 - (兵庫県、西播磨磨民局)
- 22日・会派代表者会
 - ・赤相農業共済事務組合議会(赤穂)
- 26日・東備西播定住自立圏形成推進協議会(赤穂)
 - ・国民健康保険運営協議会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年も、皆様がより議会に関心を持っていただけるような紙面づくりに努めてまいりますので、よろしく願いいたします。